

高速用集電材摩耗試験機

- 概要** パンタグラフすり板材料の摩擦・摩耗特性を評価するための試験装置です。
- 特徴** 模擬トロリ線とすり板との間に、最大で500Aの電流を流しながら、最高速度 500km/hの試験が可能です。
すり板と模擬トロリ線の摩耗量をリアルタイムで測定できます。
摩擦係数、離線アーク電気量などさまざまな物理量が測定でき、その結果に基づいてすり板材の摩耗特性を評価することが可能です。
- 主要諸元**

 - すり板押付力 : 9.8~147 N (1~15kgf)
 - しゅう動速度 : 最高500 km/h
 - 通電電流 : 交流または直流で最大500 A (電源電圧100V)
 - 試験片形状 : 小型試験片、実物すり板

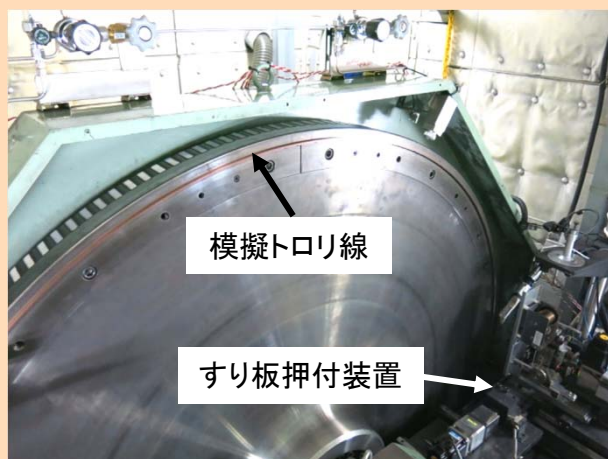


図1 高速用集電材摩耗試験機の外観

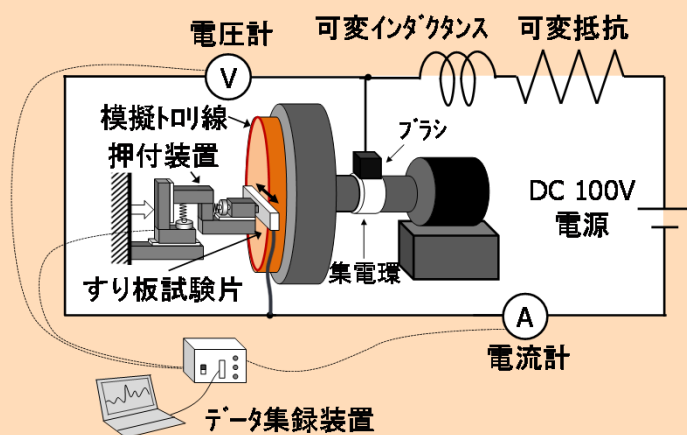


図2 高速用集電材摩耗試験機の模式図

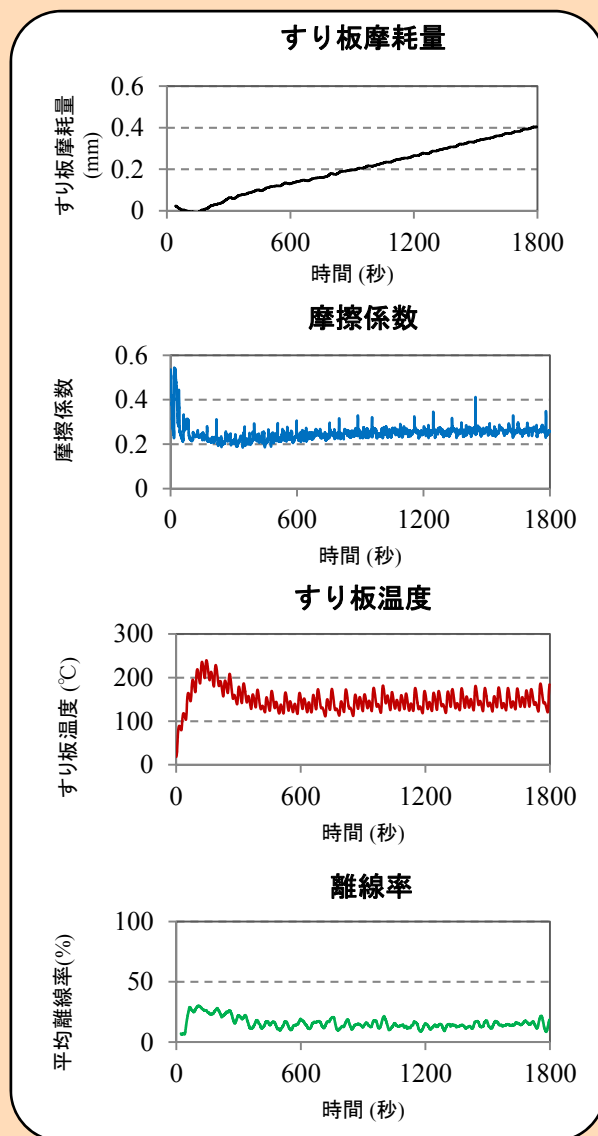


図3 測定データの一例